

アセスメントからはじめるEBE (Evidence Based Education) ～保護者と教師との共通理解と連携のために～

日時：平成20年8月25日（月）9:30～16:45（受付開始9:00～ **入場無料**）

会場：早稲田大学小野記念講堂（早稲田キャンパス27号館 小野梓記念館地下2階）

特別支援教育を進めていく上で、子供の可能性を最大限に開発するためには、EBE（根拠に基づいた教育：Evidence Based Education）の実践が不可欠です。言語機能アセスメントを通して保護者と教師が共通の視点を持ち、根拠に基づいた教育プログラムの実践を生み出していくために、今何が求められているのか、参加者の皆様方と一緒に考える機会となれば幸いです。



【セミナー趣旨説明と講演】

坂爪 一幸 氏（早稲田大学教育総合研究所長
教育・総合科学学術院教授）

【言語機能アセスメントを用いた事例報告】

事例提供：東京都王子第二特別支援学校
東京都立小岩特別支援学校
東京都立青鳥特別支援学校久我山分校

【保護者の立場からの提言】

濱川 浩子 氏（東京都立墨東特別支援学校保護者）
澤井 映里 氏 林 明子 氏（東京都立青鳥特別支援学校久我山分校保護者）

【シンポジウム～EBEを実現させるためのアセスメントの重要性と、学校経営のあり方】

シンポジスト 坂爪 一幸 氏
林 明子 氏
吉田 真理子 氏（東京都立小岩特別支援学校校長）
田添 敦孝 氏（東京都立墨東特別支援学校校長）
司会進行 山口 幸一郎 氏（早稲田大学大学院教職研究科 客員教授）